

# 感染症発生状況

平成 29 年 8 月 10 日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成29年7月31日（月）～8月4日（金）の定点における発生状況をお知らせします。  
定点23園の対象人数（定員）は2,566名です。

この週の延べ欠席者数 504名

1日あたりの延べ欠席者数 101名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数 112名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では 熱（190名）、咳（67名）、下痢（27名）、体調不良（25名）

疾病ごと 手足口病（欠席25名、登園10名）、とびひ（欠席7名、登園12名）、

風邪（14名）、気管支炎・肺炎（12名）

各種感染症は僅かながらあるものの、少なめです。夏の感染症として、とびひ、手足口病がわずかながらあります。

夏休みとなり、保育園以外はお休みとなりました。帰省などで出かける際は、体温計、保険証、イオン飲料を忘れずに持参するようにしましょう。

## 【症状別の発生状況】

手足口病 厨川、盛南地域で減少。河北、都南地域で増加しました。

とびひ 盛南地域で減少。厨川、河南、都南地域で増加しました。

風邪 河北、盛南、河南、都南地域で微増しました。

気管支炎・肺炎 河北、都南地域で微減。厨川、盛南地区で増加しました。

## 【県の状況（7/24～7/30）】

手足口病は増加し、一関、二戸、奥州、久慈地区で警報値（定点あたり患者数5人）を超えました。年齢別では3歳以下が多くなっています。まれに髄膜炎や脳炎などを引き起こすことから、頭痛、嘔吐、高熱が続く場合は医療機関の受診が勧められます。飛沫及び接触感染のほか、便中に排出されたウイルスからも感染します。手洗いの励行と排泄物の適正な処理、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

夏休みを利用して海外へ渡航する方は、海外で感染症にかからないために、正しい知識や予防方法を身に付ける必要があります。厚生労働省検疫所（<http://www.forth.go.jp/>）や外務省の海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）などで渡航先の情報の確認を。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】